



協・競・響

Tutti

トゥッティ

No. 7

令和2年7月13日

発行者：岩切 理恵子

★校内音楽コンクールを終えて(その1)

7/10(金)宝山ホールで校内音楽コンクールが行われました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各学年ごとの開催となりました。鹿児島県内でクラスターが発生したため、直前に急遽無観客での実施に変更になり、楽しみにしていた保護者のみなさまは大変残念な思いをされたことと思います。

2年生の部は少し遅れて11時10分にスタートしました。どの学級も、リハーサルで確認した通りの美しい並びで、まさに「見て美しく聴いて美しい合唱」が実践できていました。通常と異なり、消毒や換気、ソーシャル・ディスタンスの確保を徹底した中での演奏は独特の緊張感がありましたが、1年前を思い出すと、発声の変化や変声だけでなく、音楽表現や舞台上での立居振る舞い、鑑賞態度など確実に成長しているなど実感しました。

午後は、学校に戻り各学級で3年生の演奏をリモート(zoom)で鑑賞しましたが、さすがの演奏でしたね。「来年はあの曲を歌いたい!」「あの先輩のように自分も指揮をやりたい!」と思った人もいたのでは? 最近のICTはすごいなぁと感心しつつ、やはり生の演奏に勝るものはないと私は確信しました。

本番までの練習を通して、みなさんそれぞれが成長しただけでなく、学級の絆も強くなったはずです。今回得たことを今後の学校生活や行事に生かしていきましょう。



協・競・響

最優秀賞	1組
優秀賞	2組
優良賞	3組
//	4組
//	5組
//	6組

個人賞	氏名(学級)
優秀指揮者賞	中村 陽菜(1組)
//	福田 一仁(2組)
//	平山 晴海(3組)
優秀伴奏者賞	畠添 史彬(1組)
//	徳満 陽香(6組)



今年度は、生徒同士の距離を確保するために、舞台のひな段の数を増やしたり、座席の間隔を空けたり、指揮台やピアノの位置も変更しました。また、演奏前後では伴奏者に消毒を徹底してもらい、学年が入れ替わるたびに使用した250席全ての座席、ドア、トイレなどの消毒も



(全体合唱の様子)



(消毒の様子)

行いました。学校行事はもちろんのこと日常生活の中でも、一人一人がやるべきことをきちんと徹底してやっていかなければならない、とても困難な状況の中に今私たちは置かれているということを、再度全員が自覚してほしいと思います。

みなさんが舞台上で満足のいく演奏ができたのなら、もちろんみなさん自身の努力の成果だと思います。ただ、無事に舞台上上がるまでに、保護者の方々をはじめ先生方やホールのスタッフの方々の、陰ながらの支えや苦勞があったことをどうか忘れないでください。

1年後に同じ舞台上、最高学年としてみなさんが後輩たちや保護者の方々の前で、堂々と歌っている姿を見られることを心から祈っています。